



チェンジメイカー育成プログラム の取り組みについて

立命館東京キャンパス 所長

宮下 明大

2021.06.18

Beyond Borders

プログラム開設の背景とポイント

1. 「人生100年時代」= 働くことと学ぶことの往還（社会人ならでの学び）
2. 「座学」や「知識伝授型講義」からの転換
3. 「教えてもらう」のではなく「気づく」「学びあう」学習スタイル
4. 大学と社会との接続（「唯一の正解」が無い社会課題との向き合い）
5. 新しいタイプの社会人リカレント教育プログラムの実証事業

1. 「首都圏」と「地方」との経験交流・人材交流
⇒地方の現状、企業や地域の課題を知る・視野を広げる
ライフキャリアデザイン、働き方、生き方の転換を考える機会に
2. 脱・予定調和のP B L（Project-Based Learning）課題解決型学習
⇒背景の異なる受講者が「安心・安全な場」で真剣に議論する、自分事として「課題の現場」で課題を見つけて実現可能な解決策をチームで提案
3. 自分自身の成長・変化を可視化する
⇒プログラムの“プレとポスト”でアセスメントテスト（EQ）を実施

- 「東京」でのディスカッションと「広島」でのフィールドワークを組み合わせたPBL型の教育プログラム
- 平日夜間と土曜を活用した4ヶ月間のセッション
(全8回 合計約40時間)
- 基礎的な知識系学習はオンデマンド教材、5名1チームで企業・業界・地域のリサーチを行い、課題設定・仮説検証・解決策を検討し、最終的に成果をプレゼンテーション

⇒チームとしての成果だけでなく、さまざまな背景を持つ社会人を「混ぜる」ことによることの有効性が確認された。

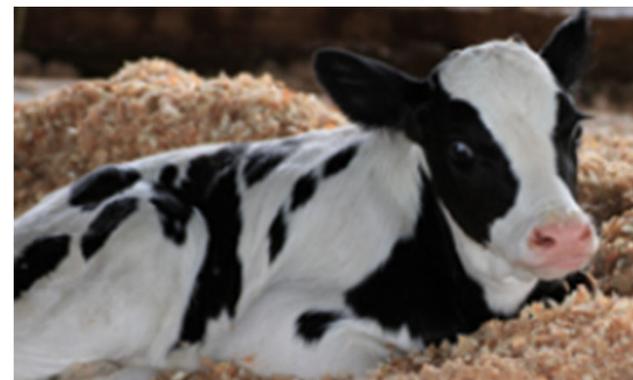
これまでの取り組みと成果

2018年度：協力企業 中国醸造株式会社
(広島県廿日市市・大正7年設立)

企業課題：商品の差別化・消費の拡大
業界課題：アルコール飲料の成長性
地域課題：安芸の宮島 観光活性化

2019年度：協力企業 砂谷グループ
(広島県佐伯区湯来町・昭和25年設立)

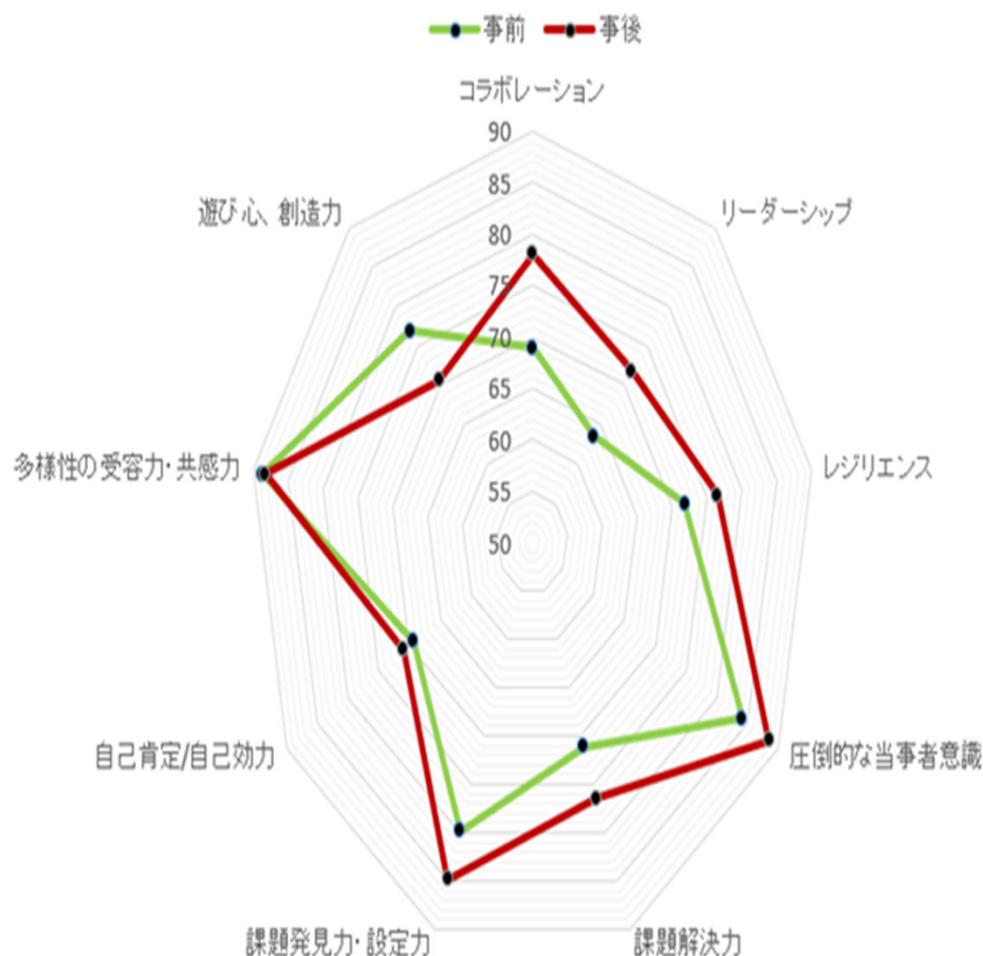
サゴタニ牛乳（牛乳・ヨーグルト等の製造販売）
久保アグリファーム（自社牧場）
企業課題：自社製品のラインナップ改善
業界課題：宅配牛乳の見直し
地域課題：地域の過疎化と観光事業



Beyond Borders

参加者個人の成長と変化(分析)

全参加者 コンピテンシー平均



- 「コラボレーション、リーダーシップ、課題解決力、課題発見・設定力」が大きく成長
- 19-39歳では、特にリーダーシップの伸びが大きい
- 40-59歳では、特にコラボレーションが成長
- コンピテンシーの相関分析は、コラボレーションが高ければ高いほど、他のコンピテンシーも高まる傾向
- 「仕事以外の活動なし」の参加者が大きく成長